

付属資料1：ビデオ教材の利用環境に関する調査の結果

この利用環境調査は、利用状況とニーズに関する調査と同時に平成7年9月から10月にかけて実施したもので、調査の内容にかんがみ、各高等専門学校の事務部局において回答するよう求めたものであるが、問1（＝学校所有ビデオ機器のセット数）及び問3（＝各学校の教室数）の設問に対する回答者側の理解に不統一があったと判断されたため、以下、この両問への回答に関する集計結果の紹介は割愛してある。

① ビデオ教材を視聴できる専用の視聴覚教室の有無とその室数

全高等専門学校62校中、60校（96.8%）が専用の視聴覚教室をもっているが、その室数については、専用の視聴覚教室をもつ60校のうち37校（61.7%）が1室のみとしており、以下、2室が10校（16.7%）、3室が6校（10.0%）と続いている。

② ビデオ視聴機器を常備している教室数

専用の視聴覚教室以外で、ビデオ視聴機器を常備している教室の保有状況については、62校中、その種の教室がない学校が5校（8.1%）、1室～2室の学校が最多の19校（30.6%）、以下、3室～4室の学校が18校（29.0%）、5室～6室の学校が8校となっている。

③ ビデオ視聴機器の設置が可能な教室数

ビデオ視聴機器を常備してはいないが設置するゆとりがある教室数については、62校中、そのような教室がない学校が11校（17.7%）、5室以下の学校が12校（19.4%）である一方、21室以上あるとする学校が17校（27.4%）存在する。

④ 学生が個人的にビデオ教材を視聴できる場所

学生が自習や復習等のために一人でビデオ教材を視聴できるコーナー等の有無については、62校中、そのような場所があるとする学校が45校（72.6%）あり、それらの個人的な視聴場所を同時に利用できる人数（収容可能人員）をみると、45校中、1人～5人の学校が19校（42.2%）、6人～10人の学校が13校（28.9%）となっている。

また、この種のコーナー等の設置場所としては、図書館（個人閲覧室、ビデオテーク室、AVコーナー、新聞雑誌コーナー、閲覧室の一角、ロビー等）が38校、学生談話室が2校、福利施設、ニューメディア室・AVルーム・一般科目共同研究室・工業資料室・電気工学科パソコン室・ギャラリー各1校となっている。なお、このうち、図書館とその他の場所の双方にこの種の場所を設けている学校が3校ある。

⑤ 当センターのビデオ教材・印刷教材の学内伝達方法

放送教育開発センターが制作して全高等専門学校に配布してきたビデオ教材と印刷教材を学内の教員たちに伝達する方法として、最も多いのは「各教員に個別に伝達」する方法で62校中24校（38.7%）、次いで、「掲示板等に貼り出している」学校が14校（22.6%）、「会議の場で

伝達」する学校が10校（16.1％）となっているが、「その他」の22校（35.5％）では、各科の主任に伝達して各教員に伝達を依頼しているケースが多く（10校、16.1％）、その他、各学科・各教科組織毎に伝達するとか（6校、9.7％）、各科の図書館委員を経由して伝達したり、教務主事を経由して伝達したりしている。（なお、本問は複数回答式なので、上記の各比率の合計は100％を超えている。）

⑥ ビデオ教材の保管・貸出し方法

最後に、センターから配布されたビデオ教材の保管・貸出し方法として、最も多いのは「関係の先生の研究室に保管し、貸し出している」学校で62校中36校（58.1％）、次いで、「事務部で保管し、貸し出している」学校が22校（35.5％）、「図書館や視聴覚関係教室などに保管し、貸し出している」学校が12校（19.4％）、「その他」が4校（6.5％）となっている。「その他」の方法としては、センター教材の利用を希望する教員が保管し利用する等である。（本問も複数回答式なので、各比率の合計は100％を超えている。）

〔調査票〕

ビデオ教材の利用環境に関する調査

*校長先生あての依頼状でお願いいたしましたとおり、本調査に対する回答は、貴校の事務部局において貴校全体の現状を基に作成願います。質問によっては、学科（一般科目ないしこれと同種のものを含む。以下「学科」と総称。）とご相談の上、お答えください。

学校名	高等専門学校
-----	--------

以下の各質問についてあてはまる番号を○印で囲んでください。また、自由記述の場合、適切な回答を簡潔にご記入ください。

Q1 あなたの学校では、学科所有のものを含めて、ビデオ視聴機器（ビデオデッキとテレビモニター）を何セットをお持ちですか。

(セット)

Q2 あなたの学校には、一斉授業でビデオ教材を視聴できる専用の視聴覚教室がありますか。

1. ある (⇒ 視聴覚教室数: 室)
2. ない

Q3 あなたの学校には、教室（大教室・工作室等を含む）はいくつありますか。

教室数: 室

Q4 あなたの学校には、(1)視聴覚教室以外に、ビデオ視聴機器を常備している教室はいくつありますか。また、(2)常備していないが設置可能な教室はいくつありますか。

(1)ビデオ視聴機器を常備している教室数: 室 (⇒ うち、講義室数: 室)

(2)ビデオ視聴機器を設置可能な教室数: 室 (⇒ うち、講義室数: 室)

Q5 あなたの学校には、学生が個人的にビデオ教材を視聴できる教室、視聴覚コーナー等がありますか。

1. ある (⇒ 同時に利用できる人数: 人 / コーナー等の設置場所:)
2. ない

Q6 放送教育開発センターでは全国の高専向けにビデオ教材と印刷教材を制作し配付していますが、あなたの学校では、それらを各教員にどのように伝達していますか。（複数回答可）

1. 会議の場で伝達している。
2. 各教員に個別に伝達している。
3. 掲示版等に貼り出している。
4. その他（具体的に:)

Q7 あなたの学校では、センターから配付されたビデオ教材をどのように保管し、利用していますか。（複数回答可）

1. 図書館や視聴覚関係教室などに保管し、貸し出している。
2. 関係の先生の研究室に保管し、貸し出している。
3. 事務部で保管し、貸し出している。
4. その他（具体的に:)

Q8 平成7年9月現在のあなたの学校の教員数（現員）を下記の内訳表にご記入ください。

学科名	教官数（現員）			
	教授	助教授	講師（専任）	助手
一般科目 (科)	人	人	人	人
科	人	人	人	人
科	人	人	人	人
科	人	人	人	人
科	人	人	人	人
科	人	人	人	人
科	人	人	人	人

☆ご協力ありがとうございました。